

第 4 2 0 回 役 員 会 議 事 要 録

1. 日 時 平成 2 9 年 2 月 1 3 日 (月) 自 1 3 時 3 0 分 至 1 4 時 1 5 分
2. 場 所 学 長 室
3. 出 席 者 中 井 学 長、中 田 理 事・副 学 長、三 浦 理 事・副 学 長、小 沢 理 事・副 学 長、
若 井 理 事・事 務 局 長
【オ ブ ザ ー バ ー 出 席】真 田 副 学 長、千 葉 副 学 長、上 井 監 事、橋 本 監 事
4. 欠 席 者 な し
5. 審 議 事 項
 - (1) 平 成 2 9 年 度 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 年 度 計 画 に つ い て 資 料 1
 - (2) 福 島 大 学 3 ポ リ シ ー の 策 定 に つ い て 資 料 2
 - (3) 福 島 大 学 貴 重 資 料 保 管 室 運 営 委 員 会 規 程 の 制 定 に つ い て 資 料 3
 - (4) そ の 他

【確 認 事 項】

第 4 1 9 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

【審 議 事 項】

- (1) 平 成 2 9 年 度 国 立 大 学 法 人 福 島 大 学 年 度 計 画 に つ い て

中 井 学 長 よ り 標 記 に つ い て、平 成 2 9 年 度 年 度 計 画 の 内 容 を 各 理 事・副 学 長 か ら 説 明 いた だ け たい と の 発 言 が あ っ た。

各 理 事・副 学 長 よ り、資 料 1 に 基 づ き、第 7 9 回 目 標 計 画 委 員 会 (2 月 7 日 開 催) に お け る 意 見 や 質 問 に よ り 修 正 が あ っ た 年 度 計 画 を 中 心 に 内 容 説 明 が あ っ た。

審 議 の 結 果、一 部 文 言 を 修 正 の 上 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 教 育 研 究 評 議 会 の 議 を 経 る こ と、同 評 議 会 後 に 学 内 パ ブ リ ッ ク コ メ ン ト を 募 集 す る こ と が 確 認 さ れ た。

- (2) 福 島 大 学 3 ポ リ シ ー の 策 定 に つ い て

真 田 副 学 長 よ り 標 記 に つ い て、3 ポ リ シ ー (デ ィ プ ロ マ・ポ リ シ ー、カ リ キ ュ ラ ム・ポ リ シ ー、ア ド ミ ッ シ ョ ン・ポ リ シ ー) の 制 定 に 関 わ る こ れ ま で の 検 討 経 過 に つ い て 説 明 が あ り、学 校 教 育 法 施 行 規 則 の 一 部 改 正 に よ り 平 成 2 9 年 4 月 1 日 以 降 す べ て の 大 学 等 に お い て 3 ポ リ シ ー の 策 定・公 表 が 義 務 化 さ れ た こ と、原 案 を 全 学 入 試 改 革 実 行 W G で 作 成 し、関 係 委 員 会 で の 審 議 を 経 て 本 役 員 会 に 提 案 し て い る こ と 等 の 説 明 が あ っ た。

続 いて、三 浦 理 事・副 学 長 よ り、資 料 2 に 基 づ き、全 学 デ ィ プ ロ マ・ポ リ シ ー、全 学 カ リ キ ュ ラ ム・ポ リ シ ー、全 学 ア ド ミ ッ シ ョ ン・ポ リ シ ー の 内 容 に つ い て 説 明 が あ っ た。

審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 教 育 研 究 評 議 会 で 審 議 す る

こと、教育研究評議会後に各学類教員会議へ意見聴取することが確認された。

(3) 福島大学貴重資料保管室運営委員会規程の制定について

千葉副学長より標記について提案があり、資料3に基づき、条文の構成及び内容等について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会に報告することが確認された。

(4) その他

なし。